

平成 27 年 2 月 20 日

GOLDEN RIVER 土木

(ゴールデンリバー土木)

Ver10.4D 追加機能 操作マニュアル

目次

☆施工パッケージ	・コンクリートの冬期割増	・・・・・・・・ 1
☆歩掛	・運転単価表の展開	・・・・・・・・ 2



テクノハウス エイトピア
☎ 0120 - 88 - 3897

コンクリートの冬期割増（施工パッケージ）

◆コンクリートの冬期割増

施工パッケージの条件で生コンクリートの冬期割増や小型車割増、アスファルトの夜間割増などの加算額を選択できるようになりました。※加算額単価を公表している県に限ります。

●条件選択画面

「加算額の有無」の画面で
「加算額有り(1種類)」を選択するとコンクリートの冬期割増行が追加されます。

例) 国土(建設) > コンクリート工 > コンクリート工 > コンクリートの施工パッケージの場合

・加算額あり(○種類)を選択します。

(「冬期割増」と「小型車割増」のような場合は2種類を選択します。種類は県によって異なります。)



●施工パッケージ明細

材料に加算額を加えた単価で施工パッケージが計算されます。

上から合計行、加算前の単価、加算額の順で表示されます。

基	単価名称	規格	東京単価	単価	換算係数	参考数量	単位	東京単位	実結品	換算率付
	Z1	生コンクリート(高炉B)	18-5-40-60%	77.85	-	-	m ³	m ³		14,000
	Z1-1	生コンクリート(高炉B)	18-5-40-60%	-	-	-	m ³	m ³		13,400
	Z1-2	生コンクリート冬期割増	冬期割増(加算額)(12/1~3/31)	-	-	600				600

※合計行は変更できません。加算前の単価、加算額は変更可能です。

運転単価表の展開（農林省の歩掛）

◆農林水産省積算システム(RIESA)を使用している発注機関の、運転手(作業員)、燃料、機械損料を1日(時間)当り運転単価表とするのではなく歩掛の単価表の構成行で計算する方式に対応しました。

※対象となるのは農林省の歩掛に限ります。

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
■■■	*** S単-3号 ***					
	機械土工(バックホウ掘削)		m3		1,000 日	歩A 当り算出
	機械土工(バックホウ掘削) 山0.80(平0.60)m3,土砂					冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	1)作業区分 2)規格区分 3)作業条件 4)土質区分	ループな状態の積込 山0.80(平0.60)				
■■■	バックホウ(ローラ型)掛封型(2次) 山0.80(平0.60)	1.460	供用日			
■■■	軽油 マイクロ濃(ハトール給油)	108,000	L			
■■■	運転手(特殊)	1,000	人			
	合計					算出数量 300.000m3
	単価		m3			

農林水産省積算システム(RIESA)

例) 農林省>土工>機械土工>機械土工(バックホウ掘削)の場合

表紙画面の発注者情報を「〇〇県土木」に設定すると従来通り機械土工(バックホウ掘削)〇m3 当り単価表にバックホウ運転単価表 1 日が計上されます。

土木の発注者設定

名称	規格	数量	単位	単価
1 バックホウ(ローラ型)運転(機-18)	標準 山0.8m3 平0.6m3	1,000	日	63,550

表紙画面の発注者情報を「〇〇県農林」に設定すると設計書通り機械土工(バックホウ掘削)〇m3 当り単価表に特殊運転手 1 日、軽油 108 ℓ、1.46 供用日が計上されます。

農林の発注者設定

名称	規格	数量	単位	単価
1 特殊運転手	8時間当り	1,000	人	
2 軽油	マイクロ濃(ハトール給油)	108,000	ℓ	
3 バックホウ(ローラ型)	標準 山0.8m3 平0.6m3	1,460	供用日	